

安全ニュース

公益社団法人 新座市シルバー人材センター
安全委員会

<卯月>

春爛漫の花の季節の到来です。

「世の中に 絶えて桜の なかりせば 春の心は のどけからまし」

在原業平が読んだ詞で桜前線の北上と共に桜の開花を待ち、散る花に心騒がせる人のさまは、今も昔も変わらないようです。

最近では頻りに地震が起きています。安全、安心は常に頭のすみにおいていますか。緊急地震速報がだされたらどうしますか？ 突然動揺し30%の人は行動できないとの事です。普段から身の安全、安全な場所の確認など、心がけておくことが重要です。

安全委員会では安全推進事業の一環として会員の就業中、就業途上における安全意識の向上のため、就業先の安全巡回を年2回実施しています。



後期安全巡回報告

実施日：平成24年3月13日、14日

巡回者：安全委員7名 安全推進委員4名 計11名

1. 巡回場所：就業場所・・・公共施設 12ヶ所
民 間 13ヶ所 計 25ヶ所

2. 巡回での点検結果

	後期	前期
5(良い)・4(やや良い)	19ヶ所	4ヶ所
3(普通)	6ヶ所	11ヶ所
2(やや悪い)・1(悪い)		2ヶ所 事故現場2ヶ所

前期の点検の結果は作業場の環境の状況により3、2、1が目立った。

後期は環境も充実してました。

【傷害事故報告 平成23年4月～平成24年3月末日】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
22年	0	2	1	0	4	2	3	2	3	1	0	1	19
23年	1	1	3	1	0	4	2	1	2	2	2	0	19

残念ながら上記の表の通り23年度は19件の事故が発生し、22年度と同じ発生件数となってしまいました。

4月より新年度がスタートしますので是非とも皆様の協力を得て事故「0」を目指して行きたいと思っておりますので、裏面の「安全の心え」を守って頂き安全就業の実践をお願いします。

安全の心え

安全委員会

会員は、次の安全の心えを守り作業に従事しましょう。

健康	常に健康に注意し、健康診断は進んで受けて、健康な状態で就業する。
	仕事の前日は、十分に睡眠をとるように心がける。
	加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
作業前	作業開始時間の10分～15分前に行って、余裕を持ってスタートする。
	安全帽は正しく着用し、作業服及び作業靴は、作業に合った物を着用する。
	軽い柔軟体操を行い、体をほぐしてから作業に従事する。
	作業は安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしない。
作業中	作業現場に着いたら、周囲の障害物を確認し除去しておく。
	作業環境は、常に整理整頓を心がける。
	工具や機械は、正確かつ安全に取り扱い、作業をする。
	重量物の運搬は、慎重に行う。
	三脚、脚立及び階段等、段差及び傾斜のある所で作業する場合は、上り下りと足下に十分注意する。
	共同作業では、合図、連絡、報告を正確に行う。
交通	就業中に怪我をした時又は、体に異常を感じた時は、直ちに本人又は、共同作業中の者がセンターに連絡し、応急の処置をとる。
	就業場所への行き帰りは、交通ルールを守り交通事故に注意する。
その他	会員はこの心え以外に、センターから指示があった場合には、それに従い作業する。



あらゆる事故の発生防止に努め事故^{ゼロ}を目指そう。